

# 令和7年度 静岡県景観セミナー

## (公共トイレ・大事な場所だともっとみんなに伝えていくには)

令和7年9月10日 9:50~12:00  
オンライン (ZOOM)

### 当日の進行次第

時間	内容
9:50-9:55	開会、挨拶等
9:55-10:25 (30分)	県内の事例紹介 公共トイレにおける色彩配慮について【資料1】 沼津市 緑地公園課 技師 堀井 祥史  質疑
10:25-11:55 (90分)	講演 公共トイレ・大事な場所だともっとみんなに伝えていくには【資料2】 (一社)日本トイレ協会 名誉会長 (有)設計事務所 Gondra 代表取締役 小林 純子  質疑
11:55-12:00 (5分)	質疑等 事務局からのお知らせ・閉会

### 受講者 & アンケート結果

Q1：研修内容の理解度



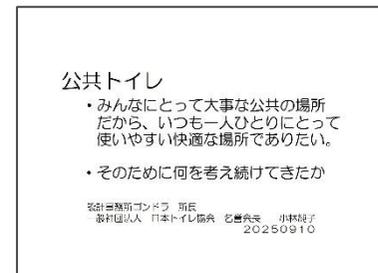
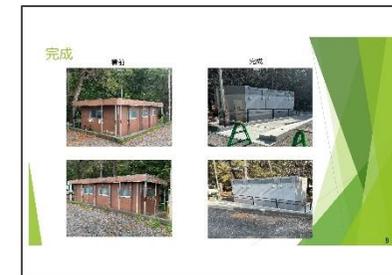
約73%の人が理解

Q2：研修の参考度



約78%の人が業務の参考になると回答

【研修資料】



問い合わせ先

静岡県景観まちづくり課 担当：菅沼

TEL:054-221-3702/E-mail:keikan-machi@pref.shizuoka.lg.jp

# Q4：研修の感想

## 研修に関する感想

- 様々な公共トイレの実例を見ることができ今後の参考となると感じました。
- トイレの様式やデザイン重視の傾向がある中で、トイレを維持していくコストについても考えなければならないことを学んだ。周囲の景観を保全していくため、公共トイレに対しても意識を向けなければならないと思った。
- 成功事例やメンテナンスの取組例が参考になりました。即効性のある維持管理方法はなさそうですが、トイレのカルテを作り効率的に清掃を行う視点については、今後の活用が期待できると感じました。
- 研修前は、公共トイレの整備について、成功事例を単に模倣すれば良いと考えていましたが、研修を通じて、「場所や利用者の想定」、「維持管理の重要性」の気づきがありました。今後の事業にあたり、維持管理の体制まで含めて、総合的に検討していこうと意識が変わりました。
- 沼津市さんで整備されました、公衆トイレの事例紹介の中で静岡県景観形成推進アドバイザー制度を活用して整備されておりましたので、参考となりました。講演内容としては、快適さの種類やトイレを整備する前のニーズ調査をするが大切である説明があり、参考となりました。
- 当町では今後、小中学校、幼保、こども園の建て替えが始まっていきます。子供たちに良い印象のないトイレを魅力のある快適な場所に計画していくよう関係者に周知していきたいです。
- 公共トイレを整備する上で、過去の実績から「どういうデザインや素材が好ましいのか、また破損しやすいのか」などを教授いただけたらよかったです。
- 公共トイレの実例を多くご紹介いただき、大変参考になりました。
- 設計主旨など、建築技師には大変参考になりました。材料選びなど、もう少し深く説明があるとよかったです。
- 公共トイレについての分類や、具体的な商業施設事例との比較はしたことがなかったため、参考になった。
- お金をかけるか設置者の強い意志があれば清潔なトイレの状態が維持できるが、公衆トイレ等を一定の使える状態に維持していくことは難しいと感じた。しかし「すずめのおやどトイレ」のように、民間・住民がトイレの必要性を感じ、維持に参画してくれることで、公衆トイレでも清潔が保たれている事例があると知れたことはよかったです。
- 小林先生が東京トイレットで手掛けられた事例をみて、外観は見栄え的にも材的にも高耐久で、一方内装は清潔を感じさせ、かつ手入れについてよく考えられ、利用されることで治安を保つトイレが公衆トイレで今できる最善の仕組みづくりではないかと感じた。
- 公共トイレはニッチな分野である一方で、しっかりと取組むべき施設であると考えているため、先生からトイレデザインの考え方等を拝聴することができて大変勉強になりました。プライベートで、講義中に紹介されたトイレを見る機会があり、以前よりも多くの視点でトイレを見ることができました。
- きれいなトイレは集客につながるということ。公共施設は、商業施設のトイレほど豪華にはいかないが、魅力あるトイレにすることで立ち寄りやすい施設にすることがこれから大事になると感じた。屋外に設置するトイレも、渋谷のプロジェクトのように、街のシンボルになるようなものを作るのも、非常に面白いと感じた。
- コンビニなど民間が提供しているものの自由に使えるトイレがある中で、行政が提供するトイレの在り方を考えさせられた。トイレに脚光を当てるのは斬新な考えだと感じた。
- 民間事業者や他市町における運用状況（メンテナンス頻度等）を知ることができ、参考になりました。

# Q5：その他の意見

## 今後の研修テーマ

- 景観と関係するかわかりませんが、木質、木造化。木材の使い方。
- 目的を持ったセミナーとしてください。
- 過去に慈善団体などから寄贈された看板の取扱い、是正指導を行った事例などの共有。
- 県内で県警や交通安全協会の設置した交通安全看板の中で、景観を理由に撤去や改修依頼を行った事例はあるか。もしくは景観形成のためにそのような取組みを検討している事務所や市町はあるか。
- 最近景観形成で取り組んでいる事例の紹介があれば見てみたいです。
- 新任職員を対象にした国立公園特別地域内における観光施設整備（遊歩道、栈橋、公衆トイレ等）に関して留意すべき点や許認可手続き等に関する基本的なセミナーがあると有難いです。